

2023

(令和5年)

2月1日

No.61



南伊勢町議会だより

みなみのきかい

主な内容

12月定例会	P 2
一般質問	P 4
委員会活動報告	P12
議会活動報告	P14
つぶやき広場	P15
みんなでやっとなるで～ほか	P16

親と子の
リトミック教室

重点事業と注目ポイント

12月6日から8日までの日程で、令和4年度第4回南伊勢町議会定例会が開催されました。補正予算案9件、条例案8件、協議等の議案3件、その他の議案1件、決算認定8件、工事請負契約の締結1件、変更1件が提案され、すべて原案通り可決・承認されました。

一般質問では、議員7名が質問を行いました。

議案第66号 令和4年度南伊勢町一般会計補正予算（第8号）

安心して出産 子育てができるように



国が創設した「出産・子育て応援交付金」を活用し、妊婦や乳児のいる家庭を対象に伴走型相談支援に向けた面談やアンケートなどに対応していただいた後に、計10万円（妊娠時5万円・出産時5万円）を給付する事業が開始されます。

出産子育て応援交付金
420万円

議案第66号 令和4年度南伊勢町一般会計補正予算（第8号）

補聴器購入 3万円まで助成



65歳以上の方で、医師より補聴器の使用を必要と認められた方が補聴器を購入した場合に、その費用が助成されるようになりました。
※聴覚障害の身体障害者手帳の所持者は障害者総合支援法により補助が受けられるため対象外となります。

高齢者補聴器
購入費用助成金
30万円

消防団の普及啓発へ



非常勤消防団員の報酬等が改正

消防団員の年額報酬の額は、「団員」階級の者については、年額36,500円を標準とし、出勤報酬の額は1日当たり8,000円が標準となります。（活動時間4時間以上）

郵便局で安心して手続きできます



町内の郵便局で

住民票等の交付が可能に

（令和5年2月開始予定）

役場窓口に行かなくても、お近くの郵便局で住民票などの交付ができるようになります。取扱ができるのは、戸籍謄本・抄本、住民票の写し、印鑑証明書（印鑑登録証が必要）、納税証明書の交付です。（原則として申請者本人の証明書です。）

町村議会議長会 全国大会が開催され決議書を採択

11月9日東京 NHK ホールに全国から町村議会議長が一同に集まり当町からも議長が出席し、山積する地方の課題解決にむけての決議を採択しました。

また、三重県選出の国会議員との意見交換会も実施し、有意義で活発に当町の実情を訴えることができました。

翌日は、県町村議会議長の監事（8月31日に選出）として、会長はじめ役員の方々と議員会館にて、陳情活動を実施し、県選出全ての国会議員へ要望書を提出しました。



あなたの声を町政に!!



一般質問

議員の **Q**uestion 行政の **A**nswer

一般質問は、町民の声や議員自身の考えをもとに、その町の行財政全般にわたって、執行機関に対し疑問点をただし、将来に対する政策方針などを問うものです。

質問議員	質問事項	ページ
河村健志	① 今後のゴミ処理問題について	5
田中喜一郎	① 今後の観光施策について	6
森源久	① 郵便局等への業務委託に関連する事柄 ② 高齢化率県内トップという課題と対策、並びに、人口減少	7
岡本眞	① 教育について ② 活性化について	8
上村直美	① 観光の町みなみいせのこれからについて ② 若者定住対策の課題や取組について ③ 防災対策のこれからの取組について	9
岡田和夫	① 公金横領問題を委託した外部監査の結果と警察の調査の結果は ② みなみいせ商会の破産に対する町の責任と、今後の対策について ③ 町の人口減少に対する認識と、今後の対策について	10
倉田育	① 新たな高齢者施設・生活支援サービスの充実について ② 元職員の業務上横領事件の伴う、被害金額の回収と対応について ③ ごみ処理の広域化と、ごみ中継施設について	11

12月定例会における傍聴者の総数

5名（内 メディア関係者数 3名）

一般質問の質問事項・内容は、議会広報特別委員会で会議録に基づいて編集、要約しています。詳細は、議会事務局に、お問い合わせください。（TEL 0599-66-1781）



かわむらたけし
河村健志 議員

今後のゴミ処理問題は

町長 財政負担が少なく、

環境にやさしく

Q

当町の重要課題の一つに「ゴミ処理問題」があるが、最近新たな方向性が示された。

今後の当町のゴミ処理施設の方向性は。

A

町長 これまで、

ゴミを資源として活用する固形燃料化処理施設の建設、クリーンセン

ターなど基幹改良工事による延命化の検討を進めてきた。しかし、現在のク

リーンセンターなどは、

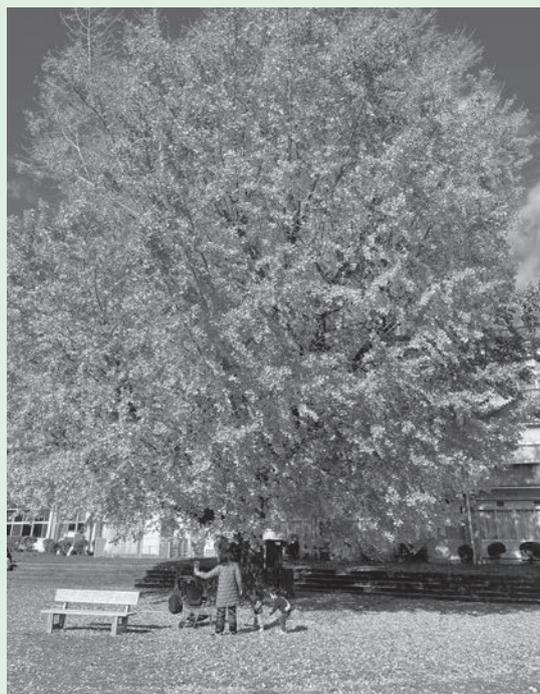
老朽化が進み、早急に方針

を決定していく必要があると認識していた。

そこで、「ゴミ処理問題」

について、これまでの検討内容を精査し、今後も人口

減少の予想される当町において、ゴミ処理施設の維持



未来へ残そう



きれいな海

管理等の課題に直面することが予想されることから、広域連携によるゴミ処理を検討しなければならぬと考え、2市1町で連携できないか協議を進めてきた。その結果、財政負担だけでなく、災害時においても災害廃棄物の処理や支援、援助など受けやすくなること、平常時から協議し事前対策を図ることが出来ること、可燃ゴミを原材料とした発電設備を有し、場内電力のみならず、売電により地域電力の一部を補完

する役割を有し、環境に配慮した施設であることから、鳥羽志勢広域連合へ加入し、やまだエコセンターにて一般廃棄物を処理することが、当町にとって最良であると総合的に判断した。

今後の当町のゴミ処理施設の方向性としては、近隣自治体と連携し、強靱で、財政負担が少なく、環境にやさしいゴミ処理を進めていく。

今後の観光施策は

町長 人の流れをつくる



たなか きいちろう
田中喜一郎 議員



つるつるやあー！！

A 町長 当町は、風光明媚な自然環境と農村や漁村の原風景の街並みが多く残存しており、新鮮な海や山の幸も豊富にある。

それらを強みとした当町の魅力を伝える事業を観光協会と共に実施すること、国道260号を軸とした道路整備や観光施設の施設改修を進めて受け入れ態勢を整えていくこと、近隣市

町との広域連携の中で周遊ルートの一角として周知することにより、徐々に当町への人の流れが作れると考

える。

現在は全国的にコロナ禍で落ち込んだ観光産業も徐々に回復している状況だが、今後も伊勢志摩地域の広域連携事業の中で、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止策を継続するとともに、官民が一体となって町

の魅力を磨き上げ、周辺市町との連携を活用しながら当町への人の流れを作り上げていく。

Q

人口減少がもたらす経済のパイ縮小が懸念される。コロナ禍において、厳しい状況が続く観光産業だが、今後の観光施策は。



ブランコ楽しい～(^▽^)



もり 森 もと ひさ 久 議員

郵便局への業務委託は

町長 サービス向上を

Q

役場の出張所を廃止して郵便局へ業務を委託するということだが、なぜ今、それを行おうとしているのか。

個人情報取扱、または、漏洩の問題は、大丈夫なのか。郵便局に委託することに至った理由は何か。

A

町長 当町と日本郵便株式会社は

令和3年8月に包括連携に関する協定を締結した。

出張所の廃止については、

令和5年3月31日、業務委託の開始は、令和5年2月を予定している。

郵便局に委託するに至った理由は、包括協定に基づ

き協議を行った結果、地域住民のサービス向上に繋がると判断した。より身近に

諸証明書の発行手続きや受取りができることになる。

個人情報取扱の責務や秘密保持義務等も規定されているので、役場職員と同等の守秘義務が課せられて



各種証明書が郵便局で

高齢化と人口減少は

町長 5つの柱を進める



産業の活性化

Q

当町は三重県内で高齢化率トップである。

町長は就任して一年が経過したが、高齢化と人口減少という難解な問題にどのように立ち向かおうとしているのか。

A

町長 高齢化と人口減少という問題に立ち向かうための対策

として、5つの柱と掲げた「働きやすく稼げる活力ある産業・経済」「町民の命と生活を守る安全安心のまち」「町ぐるみで全力で応援する子育て日本一のまち」「心豊かに元気に暮らす、誰もが元気なまち」「全ての力を結集した輝きをもてるまち」への取組を着実に進めていくことが大切と考えている。

教育の充実は

教育長 人権・道徳・平和に力を



おかもとまこと 岡本 眞 議員

Q 人々が仲良く暮らすためには教育の充実しかないと言われて

いる。

次の世代へ繋げるために私達がしなければならぬことは「米百俵の精神」だと考えるが、教育長の所信は。

A 教育長 コロナ禍

になって臨時休校の際には慌てた学校現場も、「ウィズコロナ」の教育についてノウハウを蓄積してきた。

GIGAスクール構想によるICT機器の導入によ



新時代へ

り、子どもたちが主体的に学び、創造性や論理的思考力を、以前よりさらに身につけている。

子どもたちには、何よりも自分の命も、仲間の命も大切なものということを身につけさせていきたい。そのため、人権教育、道徳教育、平和教育に力を入れている。命を大切に、人を大切にするための実践を重ね、将来にわたり希望をもち、誇れるふるさと南伊勢町づくりをともに担う子どもたちを育てていく。

活性化について

町長 まちづくりの柱を着実に実行

Q 全国的に人口減が続く中、地場産業

のさらなる活性化をはかり「自立可能なまち」をつくってゆくことは政治の使命と考えるが、町長の所信は。

A 町長 この一年は「オール南伊勢」

を合言葉に町内外の力を総結集するという思いのもと取組を進めてきた。



公共政策フォーラム

一方で、公金横領やみなみいせ商会の経営破綻など、町民の皆様をはじめ、多くの関係者の方々に大変なご迷惑をおかけした。

今後まちづくりの柱の取組を着実に実行し、町民が元気で輝き続け、時代が変化する中でも、ここで暮らす全ての人が幸せを感じ暮らし続けられるよう取組を進めていきたい。



うえむらなおみ
上村直美 議員

観光業の取組は

町長 誘客事業を

Q

新型コロナウイルスの影響により、全国的に観光客数が落ち込み、観光業の方には厳しい経営状況が続いている。行政としての課題と取組は。

A

町長 令和2年度からトレイルラン大会や観光物産イベントなどの誘客事業のほとんどが中止となり、代わって観光事業者の経営を支える支援などのコロナ対策事業を行ってきた。

今後も引き続き感染対策

を推進しながら徐々に誘客事業を再開していく。

また、展望台へのブランコやフォトフレームの設置を行い、老朽化している公衆トイレなどの施設改修を順次進め、誰もが安心して訪れてもらえる町を目指し、観光事業に取り組んでいく。



キレイなトイレに

防災対策は

町長 防災教育の強化を

Q

東日本大震災から11年の月日が経つた。この記憶を風化させることなく日常から防災意識を高く持つことが求められている。

これから町が目指す防災についての取組は。

A

町長 東日本大震災後、目標期間を10年程度とし「津波から住民の命を守る」「津波による被害を軽減する」「安心して暮らせる町づくり」を

3つの柱としてさまざまな防災、減災対策に取り組んできた。

住民の防災意識を高め災害に備える力を一層向上させるために各地区へ防災講座等の開催や地区独自で行う訓練の推進、自主防災組織の交流会、防災イベントの開催、子供たちが将来の地域における防災の担い手として育ってくれるよう防災教育を実施し、自助、共助の取組を強化していく。



有事に備えて

外部監査報告は

町長 町ホームページに



おか だ かず お
岡 田 和 夫 議員



法に基づいて

Q 町立病院の公金横領事件について外部監査の報告は出たのか、またその内容は。

A 町長 12月2日、外部監査人より議会に対し報告があった。外部監査の実施方法や水道事業及び病院事業に関する事案の内容と発生原因及び損害の概要が詳細にまとめられており、また、意見の報告では、職員に対する賠償を求めるとの可否や損害賠償の対象者及び賠償金額が示された。

町としては監査報告を受けて、当町監査委員に対し、事実があるかどうかを監査し、元職員及び当時の企業出納員である職員等への賠償責任の決定を求めている。*

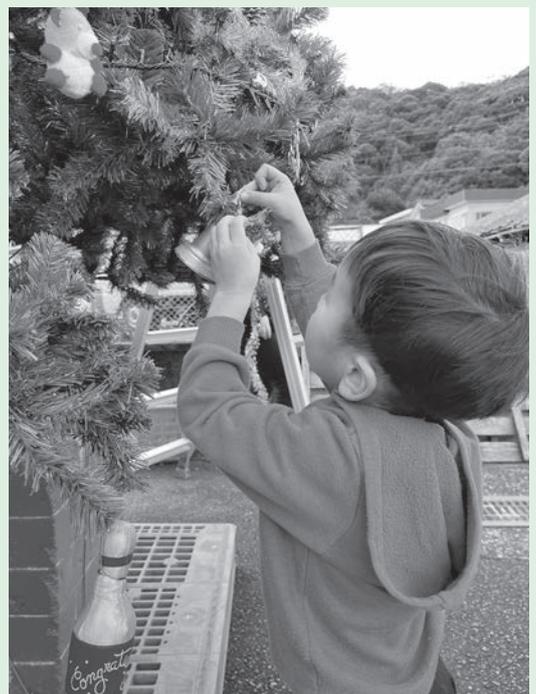
また、当該報告書を町ホームページにて公表している。

※令和5年1月11日付けで当町監査委員より監査の結果報告がありました。

人口維持は

町長

人口目標を設定



未来を見つめて

Q

人口減少で町が存できないくらいに減少することは何として、もくい止めねばならないが、人口維持をどのようにしていこうと考えているのか。

A

町長 地域経済分析システムでは2050年で3041人と推計している。

将来人口のめざす方向としては「コンパクトながら人口バランスの取れた町」を将来人口のめざすべき方向性としながら新たな人口ビジョンで人口目標を設定し、相互計画のもと施策を実施することで人口減少の影響を軽減していく。



くら 田 いく 育 議員

高齢者への取組は

町長 買い物弱者への対策等を

Q

一人暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯も増えてきている当中で、生きがいを持つて、健康で、安心してくらすための新たな取組・支援策の考えは。

A

町長 「高齢者が「元気」な町づくりを目指し、地域で集え、交流や憩いの場として、ふれあいサロン、いきいきサロ

ン等を行い、老人クラブではグラウンドゴルフ、ゲートボール等のスポーツ活動を楽しんで頂いている。また、長く元気に暮らせるように、元気シニアクラブによる健康教室、えるがあ体操、さんさん教室、はつらつ健脚運動を。食生活では、栄養教室、町立病院の医師等による健康教室等、介護予防事業を開催している。

新たな取組として、元気シニアクラブと老人クラブによる健康体操交流会やフリーピンポン大会を開催して頂きたいと考えている。そして、今回の補正予算にて、高齢者補聴器購入費補助金を計上した。

また、「買い物不便・困難対策プロジェクト」を立ち上げ、買い物弱者への対策を検討している。



痴ほうの予防に

ゴミ処理の中継施設は 町長 財政負担の低減を

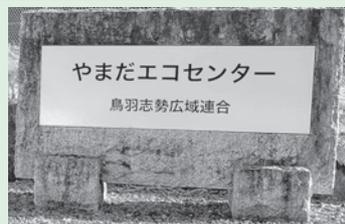
Q

今年度、近隣の自治体とのゴミ処理広域化に舵を切り替えたが、進めるにあたっての経緯とメリットは。

また、建設が予定される中継施設はどのようなものを検討しているのか。

A

町長 クリーンセンターなんとう基幹改良工事、固形燃料化処理施設の建設、鳥羽志勢広域連合への加入の3方式を検討した。



ゴミ処理は広域連合に・・・

広域連携は財政面の負担だけでなく、災害時の廃棄物処理や支援、援助等の協力体制が受けやすくなり、最もメリットがあると判断した。中継処理施設整備については、志摩市を参考に、長さ制限のある木製品の間処理が可能な破砕機の導入、資源ゴミ・粗大ゴミの一次的な保管を行うストックヤード等の整備を検討し、循環型社会形成推進交付金を活用し、極力財政負担がかからないように決定する。

◆ 常任委員会活動報告 ◆

～より良いまちづくりのために、調査・研究、
そして、現地視察などの活動を積極的に実践しています～

総務建設常任委員会

町の財政・産業・建設・防災・上下水道・まちづくりなどについて調査や審査を担当しています。

活動報告

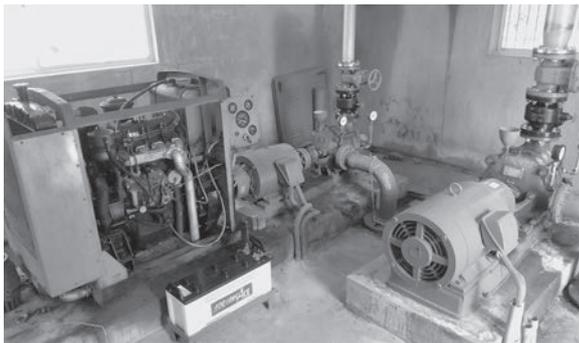
◆ 9月14日

調査事項

上下水道課所管

● 上下水道問題について

令和4年7月26日～27日に発生した迫間浦地区の断水被害について調査協議を行いました。



◆ 11月10日

視察研修

● 徳島県三好市

三好市では平成16年より市町村設置型浄化槽整備を進め、市民の生活環境の向上と周辺水環境の保全に向けて取り組んでいます。さらに官民パートナーシップのもと、浄化槽市町村整備事業をPFI事業として実施しています。

今回の研修では、設置後10年以上を超える浄化槽の増加による、計画的・効率的な公共浄化槽の整備と維持管理、持続可能な事業運営を図ることを目的に策定された「三好市公共浄化槽長寿命化計画」について勉強しました。



◆ 10月19日

調査事項

建設課所管

● 国道260号について

国道260号東宮工区、船越工区について調査・協議を行いました。



◆ 11月11日

視察研修

● 兵庫県淡路島

(北淡震災記念公園)

1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災の爪跡を後世に伝え、防災の大切さを語り継ぐために建設された北淡震災記念公園、震源に最も近い活断層を視察し、改めて震災の脅威を感じ、防災・減災の大切さを痛感しました。



教育民生常任委員会

教育・子育て・福祉・医療・生活・環境衛生・健康保険・介護保険・町税などの調査や審査を担当しています。

活動報告

◆ 9月26日

調査事項

● 町立南伊勢病院所管
これからの体制づくりについて協議しました。

● 子育て・福祉課所管

新型コロナウイルス感染症の町内の状況、ワクチン接種率の報告を受け今後の対応を協議しました。

◆ 10月17日

調査事項

● 税務住民課所管
マイナンバーカードの交付状況について協議しました。

● 環境生活課所管

今年度の事業内容について聞き取り調査を行いました。



◆ 11月14日

調査事項

● 高齢者支援課所管

介護保険事業の保険、計画、予防等の今後の取組について協議しました。

◆ 10月21日

視察研修

● 度会広域連合

研修内容

● 「要介護認定について」

度会広域連合の構成町は、南伊勢町、大紀町、度会町で、主な業務は、①介護認定に関すること、②地域の介護保険事業所の支援、③関係町の福祉計画に基づく連絡調整事務などです。



要介護度とは、

- ▶ 介護の手間(手助けの量)から判断される。
- ▶ 状態から判断されるものではない。

「ゆっくり杖で歩く私が必要支援1なのに、元気に歩く隣のおじいさんが要介護1なのはおかしい。」
と思ったことはありませんか？

歩行状態で要介護度が決まるのではなく、見た目ではわからない家族の手助けの量から判断されます。

度会広域連合の職員の方は、家族の話を丁寧聞いて、判断しているとのことでした。

度会広域連合の皆様、貴重なお時間をいただきました。ありがとうございました。

◆ 10月21日

視察研修

● 伊勢市立桜浜中学校

● 伊勢市立みなと小学校

研修内容

● 「望ましい教育環境」

南伊勢町では少子化が進み、施設の老朽化も著しく、早急な対策が望まれています。

伊勢市では、児童生徒に望ましい教育環境を整備し、適正な学校規模を実現する取組が進められ、また、東日本大震災を教訓として、学校を地域の防災拠点としても使用できるように、災害に対する機能強化にも取り組んでいます。



～議会活動報告～

～国・県への要望活動～



国道260号道路改良促進にむけて
 国への要望活動を実施
 「人、絆、次世代へつなぐ道路整備から地方創生を」

11月17日、18日に町長、議長をはじめ、副議長、総務建設常任委員長、三重県県土整備部南課長、県伊勢建設事務所関山所長と同行し、国土交通省と財務省、そして、三重県選出及び関連する国会議員への要望活動を実施してきました。

国交省は吉岡技監、佐々木道路局次長、財務省は坂本主計官と面談し、これまで継続してきた要望活動を高く評価し、同行した県職員の方々にも優先した予算配分等の話もしてくれました。議員会館では、衆議院議員の鈴木英敬議員をはじめ、石原正敬議員、中川康洋議員、中川正春議員、参議院議員の山本佐知子議員、新妻秀規議員と面談し、道路整備の重要性を理解して頂きました。



伊勢志摩地域市町議会
 連絡協議会にて
 県への要望活動

11月28日県庁にて、廣田副知事をはじめ、県土整備部長、地域連携部長、南部地域活性化局長、地域づくり推進課長に、地域が抱える課題を説明し理解を求めました。当日は、議長が出席し、国道260号の早期改良を強く要望したところ、副知事から、上記県と連携した国への要望活動に対し、町を挙げての協力が感謝の言葉があったとのこと。これまでの継続した活動が国・県へも浸透していることが分かります。

※この連絡協議会は伊勢市を中心に、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、そして南伊勢町で構成され、広域連携をもって課題解決はもとより、これからの新たな地域創りを推進していくことを目的に発足しました。



みんなの声

つぶやき広場



こんにちは

南伊勢町は少子高齢化がすごく進んでいるけど、子どもたちは元気いっぱい「あいさつ」ができています。大人も負けずに挨拶ができるようになりたいものです。

(30代女性)



安心して任せられる環境

春から新しい保育園が船越にできるよう楽しみにしています。今でも保育園では担任の先生はもちろん、たくさんの先生、バスの運転手さんも、いつも子どもたち一人ひとりを温かく、優しく見守ってくれているので安心していますが、これからも津波の心配のない高台の新しい保育園で、友達と一緒に元気にすくすく育てて欲しいです。

(20代女性)



美化運動

これまでも問題になったと思うけど、南伊勢町の国道260号線にはゴミの入ったビニール袋や空き缶が多くみられます。一部の心ない人の行為が町のイメージを壊します。これでは子どもに教育できませんよね。みなさん、南伊勢町を日本一きれいな町にしましょう。

(50代女性)



コロナ感染

すごく多いけど、初めの時のように予防対策には十分に気をつけたいですね～

(60代女性)



あなたもつぶやきませんか？

どんなことでも大丈夫です(^^) みんなでつぶやきましょう。

〒516-0194 南伊勢町五ヶ所浦3057 議会事務局 宛 FAX 0599-66-2164

みんなでやっとならで～

親と子のリトミック教室

- 「聴く力」が大きく発達する幼児期に、最適な音楽体験をはじめませんか？
- 『リトミック』とは楽しく音楽と触れながら、音に合わせて身体を動かしたり、楽器や身体を使って音を出したりなど、スイスの音楽教育家が考案したお子さまの個性と能力を引き出す教育法です。
- 近年では日本の多くの幼稚園や保育園等で取り入れられています。
- パパとママもお子さんと一緒に、楽しんでみませんか。
- 毎月第1・3土曜日の午前10時から11時まで、参加費は500円（初回参加は無料です）町民文化会館3階エクササイズルームで開催しています。

お問い合わせ・お申し込み

NPO 法人みなみいせ市民活動ネット町民文化会館 ☎ 0599-67-1011



議会を傍聴しませんか

次回定例議会（予定）

3月
議会

3月2日～3月23日

傍聴の受付は議会事務局まで。

皆さまの傍聴をお待ちしています。

編集後記



新しい年が始まりました。寒さもいつそ身に染みる時期であります。

そこで、読書をお勧めしますが、いかがでしょうか？

町には、2つの図書室があります。入ってみると、面白そうな本が、たくさん並んでいます。また、陳列の仕方も、工夫がなされていますので、ちょっとした異空間にいるようにも、感じられ、居心地もグッドでした。本棚から本を選び、手に取って読む。そして、また、別の本を…。そこには、新しい発見があるかもしれません。

体調管理に気をつけて、コロナに負けないで、今年も目標を持って、楽しく元気に過ごして頂きたいですね。

議会だよりについてのお問い合わせや、議会に関するご意見、ご要望がございましたら議会事務局までご連絡ください。

☎0599(66)1781
FAX0599(66)2164

議長 掛橋 靖
議会広報特別委員会

委員長 森 源 久
副委員長 山本 克彦
委員 上田 倉田 直美